

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名	18900 感染症予防対策事業	予算科目	会計 一般	款 4	項 1	目 2	所管課 健康管理課	担当班 予防班
事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業	根拠法令	予防接種法	戦略事業	55	感染症予防対策事業		
基本施策	5 保健の充実	根拠法令	予防接種法					
施策の展開	12 病気の予防対策の充実	戦略事業						

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 13 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	<子ども> 予防接種法に基づく予防接種(A類)を、乳幼児及び児童生徒に対し実施している。実施形態は、医療機関で受ける個別予防接種と旭市保健センター及び市内の小学校で実施する集団接種の2通りがある。個別接種は、ヒブ感染症・小児肺炎球菌・四種混合・三種混合・不活化ポリオ・麻しん風しん混合MR・水痘(水ぼうそう)・日本脳炎・ヒトパルボウイルス感染症(子宮頸がん予防)の9種類。集団接種は、BCG・二種混合の2種類となっている。個別接種は、一般社団法人旭市医師会・千葉県内の相互乗り入れ協力医療機関及び要注意者として独立行政法人総合病院国保旭中央病院・千葉県子ども病院にて受けられる。接種費用は予防接種法に定められた年齢内であれば、個別・集団接種共に無料となっている。 <高齢者> 【単年度繰返】予防接種接種費の助成をすることで、高齢者がインフルエンザや肺炎による重症化を防ぐとともに、感染が広がることを防止する。①高齢者肺炎球菌(任意助成事業)24年度から27年度で終了②高齢者肺炎球菌(定期)26年10月～(3,000円助成)、③高齢者インフルエンザ(1,000円助成) 【期間限定複数年度】新型インフルエンザ等感染症の発生に備え、計画やマニュアルの整備を行う。実際の発生時は、初動体制に遅れない適切な対応を行えるようにする。
④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
<子ども> 感染症の患者・死者が多数発生し昭和23年予防接種法が制定された。その後一部改正を重ねつつ現在に至る。 <高齢者> (高肺) 任意予防接種を平成24年度から旭市独自事業として開始するが、26年度から定期接種開始に伴い27年度末にて終了。(インフル) H13年予防接種法の改正により、対象疾病にインフルエンザが追加される。	<子ども> 予防接種法において、H25.4月～新規導入①ヒブ感染症②小児肺炎球菌③ヒトパルボウイルス感染症・H26.10月～新規導入水痘(水ぼうそう)・H23～24年度にかけワクチン別に個別接種へ移行(二種混合DT・BCG除く) <高齢者> H26.10月～高齢者肺炎球菌が法定化される。対象者は65歳～5歳刻み節目年度末年齢と、障害者手帳1級を有する者。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円	② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円	③ 事業費の推移 単位:千円																																																																								
1.賃金、報酬、旅費: 1,932 2.需用費: 1,612 3.役員費: 1,578 4.委託料: 95,302 5.扶助費: 14,331	1.国庫支出金: 0 2.都道府県支出金: 0 3.地方債: 0 4.その他: 0	<table border="1"> <tr> <th>事業費</th> <th>24年度(決算)</th> <th>25年度(決算)</th> <th>26年度(決算)</th> <th>27年度(決算)</th> <th>28年度(予算)</th> </tr> <tr> <td>1.賃金、報酬、旅費</td> <td>3,013</td> <td>1,665</td> <td>1,854</td> <td>1,932</td> <td>2,402</td> </tr> <tr> <td>2.需用費</td> <td>2,890</td> <td>2,065</td> <td>2,288</td> <td>1,612</td> <td>1,851</td> </tr> <tr> <td>3.役員費</td> <td>2,531</td> <td>1,571</td> <td>1,647</td> <td>1,578</td> <td>1,677</td> </tr> <tr> <td>4.委託料</td> <td>74,371</td> <td>95,232</td> <td>96,614</td> <td>95,302</td> <td>117,116</td> </tr> <tr> <td>5.扶助費</td> <td>67,751</td> <td>13,471</td> <td>16,790</td> <td>14,331</td> <td>16,893</td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>150,556</td> <td>114,004</td> <td>119,193</td> <td>114,755</td> <td>139,939</td> </tr> <tr> <td>1.国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.都道府県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3.地方債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4.その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>23</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>150,556</td> <td>114,004</td> <td>119,170</td> <td>114,755</td> <td>139,939</td> </tr> </table>	事業費	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)	1.賃金、報酬、旅費	3,013	1,665	1,854	1,932	2,402	2.需用費	2,890	2,065	2,288	1,612	1,851	3.役員費	2,531	1,571	1,647	1,578	1,677	4.委託料	74,371	95,232	96,614	95,302	117,116	5.扶助費	67,751	13,471	16,790	14,331	16,893	事業費計(A)	150,556	114,004	119,193	114,755	139,939	1.国庫支出金						2.都道府県支出金						3.地方債						4.その他				23		一般財源	150,556	114,004	119,170	114,755	139,939
事業費	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)																																																																					
1.賃金、報酬、旅費	3,013	1,665	1,854	1,932	2,402																																																																					
2.需用費	2,890	2,065	2,288	1,612	1,851																																																																					
3.役員費	2,531	1,571	1,647	1,578	1,677																																																																					
4.委託料	74,371	95,232	96,614	95,302	117,116																																																																					
5.扶助費	67,751	13,471	16,790	14,331	16,893																																																																					
事業費計(A)	150,556	114,004	119,193	114,755	139,939																																																																					
1.国庫支出金																																																																										
2.都道府県支出金																																																																										
3.地方債																																																																										
4.その他				23																																																																						
一般財源	150,556	114,004	119,170	114,755	139,939																																																																					
前年度増減理由	H28年度小児B型肝炎ワクチン新規導入による事務量の増加、H27年度からインフルエンザ予防接種履歴管理を開始したため、入力作業が増加。高齢者人口の増加により、対象数も増加しているため作業量増加。	従事職員数 常時 2人 最大 2人 × 90日 = 延べ 180人																																																																								

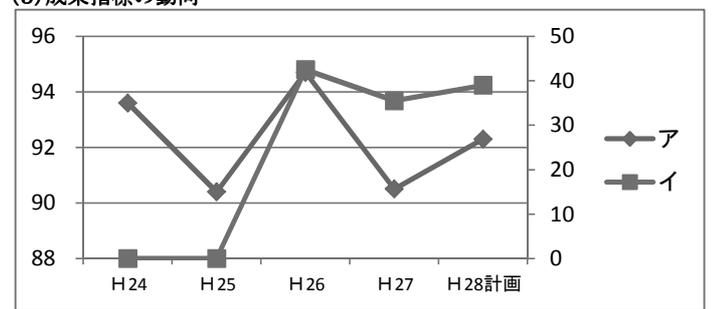
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動	③ 活動指標名																					
27年度実績(27年度に行った主な活動) <子ども> 予防接種法に定められた、定期予防接種(集団・個別)の実施 *新規導入の可能性のあるワクチンの情報収集・準備 <高齢者> 【高齢者肺炎球菌】定期・任意予防接種の実施。任意助成事業の終了。 【高齢者インフルエンザ】予防接種 【新型インフルエンザ行動計画に基づくマニュアル作成準備】	<table border="1"> <tr> <th>活動指標名</th> <th>単位</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(計画)</th> </tr> <tr> <td>ア 子どもの予防接種の種類(定期予防接種)</td> <td>種類</td> <td>7</td> <td>10</td> <td>11</td> <td>11</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>イ 高齢者の予防接種の種類</td> <td>種類</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> </table>	活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	ア 子どもの予防接種の種類(定期予防接種)	種類	7	10	11	11	11	イ 高齢者の予防接種の種類	種類	1	1	2	2	2
活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)																
ア 子どもの予防接種の種類(定期予防接種)	種類	7	10	11	11	11																
イ 高齢者の予防接種の種類	種類	1	1	2	2	2																
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名																					
対象意図 MR2期対象の5歳以上7歳未満(就学前1年間)の子ども 風しんが国の特定感染症予防指針「風しん排除計画」となっていることから、重症化の予防や感染の拡大を防止する。 対象意図 65歳と70歳以上100歳までの5歳刻み節目年齢で過去に接種歴のない方 平成26年度から5年間の経過措置であり、接種歴のない方に接種の機会を設け重症化予防につなげる。	<table border="1"> <tr> <th>成果指標名</th> <th>単位</th> <th>24年度(実績)</th> <th>25年度(実績)</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(計画)</th> </tr> <tr> <td>ア 個別接種の接種率(MR2期)</td> <td>%</td> <td>93.6</td> <td>90.4</td> <td>94.7</td> <td>90.5</td> <td>92.3</td> </tr> <tr> <td>イ 接種率(高齢者肺炎球菌:定期)</td> <td>%</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>42.5</td> <td>35.5</td> <td>39.0</td> </tr> </table>	成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)	ア 個別接種の接種率(MR2期)	%	93.6	90.4	94.7	90.5	92.3	イ 接種率(高齢者肺炎球菌:定期)	%	-	-	42.5	35.5	39.0
成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)																
ア 個別接種の接種率(MR2期)	%	93.6	90.4	94.7	90.5	92.3																
イ 接種率(高齢者肺炎球菌:定期)	%	-	-	42.5	35.5	39.0																

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果	② コスト削減優先度評価結果																																																					
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施策貢献度</th> <th rowspan="2">大きい</th> <th colspan="3">成果向上余地</th> </tr> <tr> <th>かなりある</th> <th>ある程度ある</th> <th>ほとんどない</th> </tr> <tr> <td></td> <td>普通</td> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>小さい</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施策貢献度	大きい	成果向上余地			かなりある	ある程度ある	ほとんどない		普通		⑤			小さい				<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">評価優先度</th> <th colspan="3">コスト比率</th> </tr> <tr> <th>下位 1/3</th> <th>中位 1/3</th> <th>上位 1/3</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>④⑤</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td></td> <td></td> <td>(11)</td> </tr> <tr> <td>⑦⑧</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑨</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	評価優先度	コスト比率			下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	①				②				③				④⑤				⑥			(11)	⑦⑧				⑨			
施策貢献度			大きい	成果向上余地																																																		
	かなりある	ある程度ある		ほとんどない																																																		
	普通		⑤																																																			
	小さい																																																					
評価優先度	コスト比率																																																					
	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3																																																			
①																																																						
②																																																						
③																																																						
④⑤																																																						
⑥			(11)																																																			
⑦⑧																																																						
⑨																																																						

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難																					
② 成果の状況	成果指標ア 成果指標イ のタイプ 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下 数値増=成果向上 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input checked="" type="checkbox"/> 低下																					
③ 今年度取組事項(今年度新たに取り組む事項について記載)	時期 内容 ①28年7月 ①小児B型肝炎ウイルス予防接種的接種導入に向けて、医師会へ調整と依頼。財政課調整。②関係医療機関と契約。③広報等で周知。対象者へ通知発送(予定)④接種開始 今後の方向性 平成29年1月 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()																					
評価内容	【コメント】(停滞・実施困難の場合、その理由) (低下の場合、その理由) MR2期は、冬季のおたふくかぜの流行に伴う接種率の低下が考えられる。高齢者肺炎球菌予防接種は、過去に自己負担または任意事業で接種済のものが多かったため。																					
比較	<table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28計画</th> </tr> <tr> <td>ア</td> <td>0.4</td> <td>△ 3.2</td> <td>4.3</td> <td>△ 4.2</td> <td>1.8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>42.5</td> <td>△ 7.0</td> <td>3.5</td> <td></td> </tr> </table>	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28計画	ア	0.4	△ 3.2	4.3	△ 4.2	1.8		イ	-	-	42.5	△ 7.0	3.5	
年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28計画																
ア	0.4	△ 3.2	4.3	△ 4.2	1.8																	
イ	-	-	42.5	△ 7.0	3.5																	